

2020～2023 年度 目白大学大学院看護研究学科修了の会  
第 6 回 総会

日時：2024 年 3 月 23 日（土）13：30～14：08

場所：目白大学 新宿キャンパス 8 号館

1. 会長挨拶 大草由美子

5 年ぶりの総会ができた事に喜びを感じている。コロナ禍であったため 5 年間総会が開会できなかった事を申し訳なく思う。埼玉キャンパスが新宿校に移行するため、今回は埼玉キャンパスではなく新宿校での開催となった。最後に埼玉キャンパスでできなかった事は残念に思うが、大学院の先生方や新宿キャンパスの方々の協力を得て開催することができた。

2. ご来賓挨拶 名誉教授 関根龍子先生

新型コロナウイルスの関係で、総会を毎年開催することができなかったが、場所が変わっても今年度は開催できてよかった。皆が参集しての総会が成り立ったことは喜ばしい事である。今後は、各期生で連携を深めてほしい。

目白大学の看護研究科ができて 15 年となり自分は 4 期生まで関わった。名誉教授は 15 年在籍しなければいけないが、私は目白大学に 9 年在籍していただけた。教員の方々が名誉職をいただけるように活躍を期待したい。教員が繋がることで学生が繋がるので修了生の皆様も頑張ってください。

今後、この「修了生の会」が大学の同窓会の中に組み込むことになると、他の職種の人たちと交流ができるようになる。この新宿キャンパス 8 号館や図書館も広い。学びの場がどこであろうと学ぶ事はこれからも続く。目白大学同窓会の会長に連絡をし、「修了生の会」の人が学びを広げられるように、目白キャンパスを活用してほしい。目白大学院看護研究科のマネジメント分野の出身者で看護管理者の活躍が耳に入り、教育および臨床の場で活躍をしている。看護部長、副学校長、専門領域の場で活躍がめざましく嬉しく思う。活躍後、組織をやめてしまうと上下関係がなくなったときにバーンアウトになってしまう。組織を外れたときに縦社会から、横社会の繋がりになる。その時に自分が何を目標にするかによって、ストレスが少なくなる。それは、人と人との繋がりが強かったのだと実感している。修了の会の皆さんが積極的に目白大学大学院の入学生を増やすことが役割であると自覚して後押しをお願いしたい。

3. 議長選出 大草会長

今回は出席者が役員中心となるため、議長は役員でさせていただきたい。

議長は吉浦副会長とさせていただきたい。

拍手をもって承認された

4. 議事署名人の選出：藤田雅美 が承認される

5. 総会開会

1) 総会開会宣言 吉浦里香議長

2) 総会出席者報告 関書記

会員数 60 名、出席者 12 名、委任状 19 名、合計 31 名で過半数を超えているため会則第 5 章 18 条の規定により 1/2 以上の出席を認めるため本議会は成立する。

3) 議案審議

(1) 第 1 号議案 大草会長より説明

①事業方針

修了生の会としての組織基盤を確立するため、積極的な広報活動を行い、会員の拡大を目指す。また、継続的に大学院修了生・在校生間の情報交換会の開催、看護職者や連携する方々との相互交流、意見交換の場を作る。

②活動実施に関する事項

【役員会】メール、WEB 会議を中心に行った。

【定期総会と情報交換会】2020 年度は会計報告を修了生の会ホームページで報告とした。

【看護職者や関連する方々との相互交流・意見交換会】未実施

②広報活動

大学院在学生へ修了生の会について説明を行う。

2020年3月～2024年3月学位授与式に修了生10名にお花をプレゼントした。

【修了生の会】連絡はメール、郵送等で連絡した。

質疑なし

拍手をもって承認された

(2) 第 2 号議案 藤田（佳）会計より説明

会計は 2024 年 3 月 20 日締めとした。

ホームカミングに要した費用については、2024 年度の会計報告とする

①収入の部

項目	予算額	決算額	摘要
終身会費	90,000	30,000	30,000×1 名
懇親会費	60,000	0	
寄付金	0	0	
前年度繰越金	1,456,688	0	
雑収入	0	48	利子
収入合計	1,606,688	1,486,736	

## ②支出の部

項目	予算額	決算額	摘要
総会・講演会費用	50,000	0	
懇親会費用	60,000	0	
役員交通費	90,000	0	
事務費	10,000	0	
予備費	50,000	17,522	花代修了生9名、関根先生
支出合計	260,000	17,522	

収入 1,476,736 — 支出 17,522 = 1,469,214

差引残高 1,469,214 円は2024年度に繰り越しとする。

会計監査、遠藤会計監査より相違ないことを報告する

質疑なし

拍手をもって承認された

### (3) 第3号議案 2024年度事業計画(案) 大草会長より説明

#### ①事業方針

修了生の会としての組織基盤を確立するため、会の活動内容について積極的な広報活動を行い、会員の拡大を目指す。また、継続的に大学院修了生・在校生間の情報交換会の開催、看護職者や連携する方々との相互交流、意見交換の場を作る。

#### ②活動実施に関する事項

本学の同窓会に入るための修了生の会の名簿を作ることが必要になるため名簿の作成に協力をお願いしたい。また、修了生の会事務局の問題を解決したい。

##### 【定期総会と情報交換会】

[内容] 定期総会開始および終了後の懇親会

[場所] 目白大学 新宿キャンパス

[日時] 未定

[対象者] 大学院修了生・在学生・教員等

[予算] 懇親会参加費 参加者からの会費制

#### ③広報活動

大学院在学生へ修了生の会について説明を行い、学位授与式をお祝いする。

ホームページで情報発信を行っていききたい。

質疑なし

拍手をもって承認された

(4)第4号事案 2024度予算(案)藤田(佳)会計より説明

①収入の部

項目	予算額	摘要
終身会費	90,000	30,000×3名
懇親会費	60,000	会費 3000×20名
前年度繰越金	1,469,214	
収入合計	1,619,214	

②支出の部

項目	予算額	摘要
総会・講演会費用	50,000	講師謝礼、茶代、花代、資料印刷代等
懇親会費用	60,000	ケータリング代
役員交通費	90,000	2000円×9人×5回
事務費	10,000	
予備費	50,000	
支出合計	260,000	

収入 1,619,214 - 支出 260,000 = 1,359,214円

繰越し金 1,359,214円

質疑なし

拍手をもって承認された

(5)第5号議案 新役員選出について 大草会長より説明

2024度は役員の改正は行わず、次年度から役員改正をする予定である。  
毎年各役員1名ずつの交代とする。

会長	大草 由美子	2期生	継続
副会長	吉浦 里香	6期生	継続
書記	関 則子	1期生	継続
書記	藤田 雅美	4期生	継続
会計	西出 久美	7期生	継続
会計	藤田 佳代子	1期生	継続
監査	遠藤 恭子	4期生	継続

質疑なし

拍手をもって承認された

以上で審議終了 議長解任

6.閉会宣言 吉浦副会長

以上

議事署名

2024年5月22日 上記内容を確認いたしました。

氏名 藤田 雅美